



敬愛

令和3年7月21日

文責 輿石 信

第6号



「敷島中ホームページ」へ

1 学期終了。72日間お疲れ様。そして、ありがとうございました。

梅雨が明け、1週間が経ちました。連日の猛暑の中、子供たちは暑さに負けず、1学期のまとめの集会や学年レク、部活動、年輪祭の準備等に汗を流しています。また、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、各学年の行事説明会や三者懇談のため学校に足をお運びいただき、ありがとうございました。

4月6日の始業式から始まった一学期も今日で最終日となりました。子供たちを預かる立場として、大きな怪我や事故もなく無事に72日間を終えることができ、率直にほっとしているところです。

今学期を振り返ってみますと、昨年度来のコロナの影響が依然として続いた1学期でありました。検温・マスク・手洗いといった「新しい日常」による学校生活は定着をしましたが、一方で、会話や接触を控えなければならないなど制限の多い生活は、子供たちにとってどんなにかストレスであったことは想像に難しくありません。こうした状況下、無事に1学期が終了できますのも、保護者の皆様の家庭における子供たちへの心身両面にわたるサポートや支えがあってこそのものであると感謝いたします。

1年生は、初めての中学校生活で、教科担任制、部活動、中間・期末テスト、校則、チャレ学等、新しいこと尽くめで、気疲れ、人疲れをすることも多く、また、新しい仲間とうまく人間関係ができるかなど不安も大きかったと思います。しかし最近では、学校生活に慣れ、落ち着いて過ごしている様子が授業や諸活動から感じられます。敷中のジャージや通学カバンが体になじみ、「敷中のかけがえのない一員」になりました。



1 学年レク 8 の字縄跳び



2 学年校外学習集会

2年生は、中学校での初めてのクラス替えがあり、新しい担任の先生や友だちとの出会いがありました。中堅学年として、「敷中のリーダー候補」として、求められることが多くなる立場となりました。一昨日の学年集会では、学年生徒会のしっかりとした運営のもと、各学級から建設的な意見が多数出され、校外学習を自分たちの手で素晴らしいもの、思い出に残るものにしていこうという意欲を強く感じることができました。学年集団として、一つずつ前へ進んでいることを実感しています。うれしい限りです。

3年生は、最高学年、「敷中のリーダー」として、名実ともに、学校の「顔」となりました。6月中旬の中巨摩総体では、各会場で3年生の頑張っている姿をたくさん見るすることができました。コロナの影響で昨年度は実施できなかったことを考えると、練習の成果を発揮する場があって本当に良かったと思います。

3年生の頑張る姿、その「背中」は1、2年生に大切なものを残しました。7月に入り、年輪祭の準備が始まっていますが、その中でも、3年生のリーダーシップが発揮されています。頼もしい限りです。思い出に残る最高の年輪祭になるよう3年生の力に大いに期待しています。自信をもって1、2年生を引っ張っていきましょう。



3 学年レク 鬼ごっこ

さて、明日から34日間の夏休みが始まります。子供たちには、終業式の中で二つのお願いをしました。

一つは、心身共に「健康な夏休み」を送ることです。2学期が始まって1ヶ月の間に、学園祭(体育の部)と各学年宿泊行事(3年修学旅行、1・2年校外学習)が予定されています。教科の授業以外に行事の取組が入り、非常に忙しい毎日となります。ここを乗り切って、達成感や充実感を味わうためには、夏休み中の規則正しくバランスのとれた生活が必要です。ぜひ、保護者の方からもお子様へ指導をお願いします。

二つ目は、夏休みだからこそその挑戦「夏チャレ」をすることです。本が好きな人は「夏休み中に本を20冊読む」とか、体を動かすことが好きな人は「毎日、5キロ走る」とか、楽器が好きな人は「大好きな曲を一曲演奏できるようにする」など、何でもかまいません。新しい挑戦が新しいその人の魅力や可能性を開いていくと思うのです。ぜひ、家庭でも「夏チャレ」について話題にしてみてください。

最後に、1学期間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。休みに入りますが、何かありましたら遠慮なく学校にご連絡・ご相談ください。2学期もよろしくお祈りいたします。